

第2回古文書解読コンテスト結果発表

4か月弱にわたって開催された第2回古文書解読コンテストについて、
受賞者の順位および結果を発表いたします。

全国の参加者の皆さんにより前回を大きく上回る成果があがりました。

【第2回古文書解読コンテスト結果発表】

期間:令和7年8月2日(土)～令和7年11月30日(日)

○参加者数 51人

○翻刻完了文字数 216万9,017文字 (前回 158万1,408文字)

○順位および獲得ポイント数

第1位 仁ヶ竹 亮介 氏 (富山県) 459,299 ポイント 賞金 10万円

第2位 茨木 正子 氏 (大阪府) 395,237P 賞金 5万円

第3位 吉田 亜希子 氏 (埼玉県) 326,122P 賞金 3万円 └※1位～3位まで表彰招待者┘

第4位 大塚 英邦 氏 (長野県) 167,350P (4位～10位賞金各1万円)

第5位 小池悟志 氏 (長野県) 128,763P 第6位 kaworu 氏 (東京都) 92,597P

第7位 板谷武史 氏 (大阪府) 72,477P 第8位 tomokazu miyawaki 氏 (長野県) 66,632P

第9位 荒木万紀子 氏 (富山県) 64,426P 第10位 716nanairocat 氏 (愛知県) 62,147P

※ポイントは期間中の翻刻文字数を基に審査により決定しました。

【表彰式】

日 時: 令和8年1月25日(日) 午前

会 場: 高遠町総合福祉センター やますそ ※詳細は後日改めてPRいたします。

【コンテスト概要】

高遠町図書館所蔵の古文書資料を全国の参加者がオンライン上で翻刻し、翻刻文字数と貢献度で順位を競うコンテスト。Webサイト「みんなで翻刻」内にて開催。翻刻の対象となった資料は北原家資料309点、池上家資料298点に第1回コンテスト終了後の未翻刻資料を加えた1,570点。※当事業は、伊那市の地域おこし協力隊である前田和弘氏が立ち上げ、伊那市、みんなで翻刻(国立歴史民俗博物館、東京大学地震研究所、京都大学古地震研究会)、合同会社AMANEによる共同開催で行うものです。

【主催者】

伊那市教育委員会／みんなで翻刻／合同会社AMANE／古文書解読コンテスト事務局

第2回:古文書解読コンテスト公式サイト: <https://www.komonjo-contest.com/>

お問い合わせ: komonjo.contest@gmail.com (地域おこし協力隊 前田和弘)

添付資料 有 無